

「次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究 (浮体式洋上風力発電低コスト化技術開発)」 に係わる公募について

2020年5月22日(金)

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
新エネルギー部 風力・海洋グループ

I. 事業概要

- 事業の背景
- 目的、内容、期間、規模など
 - ①「浮体式洋上風力発電低コスト化技術開発調査研究」
 - ②「浮体式洋上風力発電低コスト化技術開発に関する調査」

II. 今後のスケジュール

- 公募締切、審査、採択通知など

注：当該資料は公募要領の抜粋のため、
詳細内容については公募要領をご確認ください。

I . 事業概要

○事業の背景

風力発電は、他の再生可能エネルギーと比較して発電コストが低く、中長期的に大規模な導入が期待されているため、陸上のみならず、洋上風力発電による導入拡大が進んでいる。近年、着床式洋上風力発電の計画が既に飽和状態にある欧州では、浮体式洋上風力発電の実用化に向けた技術開発が盛んに行なわれており、また、その低コスト化についても、着床洋上風力発電での低コスト化の経験を活かした取り組みが進んでいる。

一方、我が国においては、「再エネ海域利用法」の施行により、多くの着床式洋上風力発電の計画が明らかにされているが、更なる導入拡大を目指すためには浮体式洋上風力発電の導入が必須である。そのため国内では海外に先行する形で実証研究が実施されてきたが、産業競争力強化のためにも、今後はその低コスト化に早期に着手することが求められている。

①「浮体式洋上風力発電低コスト化技術開発 調査研究」

①「浮体式洋上風力発電低コスト化技術開発調査研究」

(1)調査の目的・内容

我が国の厳しい気象・海象条件に適した、浮体式洋上風力発電の低コスト化技術開発の課題の抽出、および実現可能性等を調査、検討することで、最終的にコスト低減率を評価します。

本事業では、浮体式洋上風力発電コストを構成する、資本費(CAPEX)、運営費(OPEX)を対象として、上記の目的に沿った、低コスト化技術の調査研究を実施し、実現可能性やコスト低減の調査・評価を行います。具体的には、浮体構造、係留技術、送電ケーブルを含む送電技術、洋上施工技術や撤去工法等について、関係する企業(風力発電事業者、EPC等)が共同で検討を行います。

(2)実施期間

本提案に係る事業期間は、NEDOが指定する日から2022年3月20日までの2年以内とします。

(3)事業形態

調査委託(NEDO負担率:100%)

(4)予算規模

総額:7億円以内、うち2020年度は3億円以内

予算の範囲内で採択します。本プロジェクトは、2020年度から2021年度の政府予算に基づき実施するため、予算案等の審議状況や政府方針の変更等により、公募の内容や予算規模、採択後の実施計画、概算払の時期等が変更されることがあります。

提出期限及び提出先

本公募要領に従って、提案書9部(正1部、副8部)を作成し、以下の提出期限までに郵送又は持参にてご提出ください。

(1) 提出期限： 2020年6月30日(火) 正午必着

(2) 提出先 (郵送の場合)

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310

ミュージアム川崎セントラルタワー18階

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

新エネルギー部 森下 宛

(『「浮体式洋上風力発電低コスト化技術開発調査研究」に係る
提案書在中』と朱記下さい)

(持参の場合)

同タワー16階「総合案内」で受付を行い、受付の指示に従ってください。

※期限日は、混雑が予想されます。余裕を持ってお越し下さい。

《注意事項》

- ①新型コロナウイルス感染症の影響により、提出書類の郵送または持ち込みでの提出が困難な場合は、問い合わせ先までお問い合わせください。
- ②新型コロナウイルス感染症の影響によって、提案書への押印が提出期限までに完了しない場合、全法人または一部法人が未押印の提案書も受け付けることとします。ただし、**7月20日(月)までに**、改めて押印済みの表紙をご提出ください。この際、提案内容は変更できません。
- ③次の公募関連書類がダウンロードできますので、御参照ください。
 - ・仕様書(PDF)
 - ・提案書類(WORD)
 - ・調査委託契約書(案)

(※本公募では、「業務委託契約標準契約書」を指します。)
⇒よって、最新の**業務**委託契約約款を適用します。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>
- ④FAX又は電子メールでの提案書類の提出は受け付けません。

②「浮体式洋上風力発電低コスト化技術開発に関する調査」

②「浮体式洋上風力発電低コスト化技術開発に関する調査」

(1)調査の目的・内容

我が国の厳しい気象・海象条件の中で、洋上風力発電の導入拡大を実現するには、浮体式洋上風力発電の導入が必須であり、そのためには一層の発電コストの低減が求められています。

本事業では、以下のとおり、洋上風力発電の低コスト化技術開発のロードマップを作成するとともに、欧州で行われているJoint Industry Project(JIP)方式*による技術開発について検討します。

(ア)洋上風力発電システムの低コスト化技術開発ロードマップの策定

浮体式洋上風力発電を含む洋上風力発電の低コスト化に資する技術課題および有望技術の抽出・整理を行い、それらの課題を解決するための、技術開発ロードマップを作成します。

(イ) Joint Industry Project(JIP)方式による技術開発についての検討。

(ア)で策定するロードマップで抽出された有望技術等を踏まえ、浮体式洋上風力発電を対象とした、JIP方式による低コスト化技術開発について詳細に検討します。

* Joint Industry Project(JIP)方式: 発電事業者を主体とした協議会を組成し、複数の民間事業者から開発資金を拠出する形の技術開発事業のこと。

(2)実施期間

本提案に係る実施期間は、NEDOが指定する日から2022年3月20日までの2年以内とします。

(3)事業形態

調査委託(NEDO負担率:100%)

(4)予算規模

総額:3億円以内、うち2020年度は1億円以内(採択予定件数:1件)

本調査は、2020年度から2021年度の政府予算に基づき実施するため、予算案等の審議状況や政府方針の変更等により、公募の内容や予算規模、採択後の実施計画、概算払の時期等が変更されることがあります。

提出期限及び提出先

本公募要領に従って、提案書9部(正1部、副8部)を作成し、以下の提出期限までに郵送又は持参にてご提出ください。

(1) 提出期限： 2020年6月30日(火) 正午必着

(2) 提出先 (郵送の場合)

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310

ミュージアム川崎セントラルタワー18階

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

新エネルギー部 森下 宛

(『「浮体式洋上風力発電低コスト化技術開発に関する調査」に係る提案書在中』と朱記下さい)

(持参の場合)

同タワー16階「総合案内」で受付を行い、受付の指示に従ってください。

※期限日は、混雑が予想されます。余裕を持ってお越し下さい。

《注意事項》

- ①新型コロナウイルス感染症の影響により、提出書類の郵送または持ち込みでの提出が困難な場合は、問い合わせ先までお問い合わせください。
- ②新型コロナウイルス感染症の影響によって、提案書への押印が提出期限までに完了しない場合、全法人または一部法人が未押印の提案書も受け付けることとします。ただし、**7月20日(月)までに**、改めて押印済みの表紙をご提出ください。この際、提案内容は変更できません。
- ③次の公募関連書類がダウンロードできますので、御参照ください。
 - ・仕様書(PDF)
 - ・提案書類(WORD)
 - ・調査委託契約書(案)

(※本公募では、「調査委託契約標準契約書」を指します。)
⇒よって、最新の**調査**委託契約約款を適用します。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/yakkan.html>
- ④FAX又は電子メールでの提案書類の提出は受け付けません。

Ⅱ. 今後のスケジュールについて

Ⅱ. 今後のスケジュールについて

○委託先選定スケジュール

	2020年				
	5月	6月	7月	8月	9月
・公募開始	◆5/22				
・公募説明会	なし*				
・公募締切		6/30◆			
・審査			←————→		
・採択通知				★	
・契約 (事業開始)					★

*:新型コロナウイルス対応のため

お問い合わせは、**6月25日(木)17時**まで、
E-mailのみ受け付けます。

ただし、審査の経過、応募状況等に関するお問い合わせには応じられません。ご了承ください。

E-mail : floating-wind@nedo.go.jp

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
新エネルギー部 風力・海洋グループ 森下、佐々木、加藤 宛

A large, light blue watermark of the NEDO logo is centered in the background of the slide.

ご応募、お待ちしております。

ただいまの資料でお見せした内容は
ホームページからダウンロードできる
本事業の仕様書、および公募要領に
記されております。ご参照ください。